

「～Shibuya Culture Jungle～多様性を輝かせる」アートプロジェクト第2弾
既存作品と渋谷の象徴を描き下ろした新作を融合—現地でしか見られない特別な作品を公開

東急株式会社

当社は、アーツカウンシル東京の助成事業「TOKYO CITY CANVAS助成」の採択を受けた「～Shibuya Culture Jungle～多様性を輝かせる」渋谷駅街区計画西棟仮囲いアートプロジェクト(以下、本プロジェクト)において、2026年2月20日(金)、渋谷スクランブルスクエア西棟北側の工事用仮囲いにて、第2弾作品を公開しました。



(上段)アート作品全景、(下段)掲出現場写真

本プロジェクトは「～Shibuya Culture Jungle～多様性を輝かせる」をテーマに、多様性と包摂性のあるまちの姿をアートで表現しています。第2弾では、アーティスト・太田宏介氏が実際に渋谷を訪れ、まちの空気や人々の営みに触れる中で得たインスピレーションをもとに、渋谷の象徴を題材とした描き下ろし作品を新たに制作しました。

躍動感あふれる「秋田犬」や、印象的な「モヤイ像」などが、太田氏の手によって生き生きと表現され、まちの多様性とエネルギーが色鮮やかに描かれています。



また、第1弾で公開された作品の一部に渋谷を題材とした新作が組み込まれた構成で、渋谷のまちの個性をさらに際立たせている本アートは、道行く人の目を惹きつけ、思わず足を止めて見入ってしまうような魅力を持ち、まちと人、人と人とをつなぐ新たな接点となっています。

当社は、「個性を尊重し、人を活かす。」という理念のもと、異なる価値観や背景を持つ人々が互いを認め合い、それぞれの力を発揮できる社会の実現を目指してきました。

本プロジェクトを通じて、アートの力で人と社会が自然につながり、誰もが自分らしく過ごせる、ひらかれたまちづくりをこれからも推進するとともに、工事期間中においても、アートと出会える機会の創出に取り組んでいきます。

『～Shibuya Culture Jungle～多様性を輝かせる』渋谷駅街区計画西棟仮囲いアートプロジェクト概要

- 公開期間: 第1弾: 2025年8月18日～2025年2月19日 ※公開終了
第2弾: 2026年2月20日(金)
- 公開場所: 渋谷スクランブルスクエア西棟新築工事 北側工事用仮囲い
- テーマ: 『～Shibuya Culture Jungle～多様性を輝かせる』
- 第2弾作品概要 太田宏介氏が実際に渋谷を来訪し、本人による感性や視点で、新たな「渋谷」の描き下ろし作品を公開。
渋谷の街の個性をさらに際立たせ、本プロジェクトにおけるメッセージを発信します。



官民連携の取り組み

当社は、アーツカウンシル東京の助成事業「TOKYO CITY CANVAS助成」の採択事業として、本プロジェクトを2025年8月から始動。

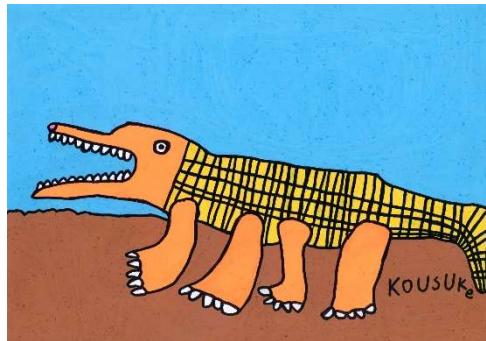
一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメントとの共創、渋谷区からの後援を受けるなど、官民連携プロジェクトとして推進しています。



太田宏介氏プロフィール



鮮やかな色彩と力強い線で描かれた生命力あふれる作品



1981年生まれ、福岡県在住。工房まる所属。障害のある人がアートを仕事にできる環境をつくることを目的に2007年4月に設立されたエイブルアート・カンパニー登録作家として所属。

2歳で知的障がいを伴う自閉と診断される。11歳のときに絵と出会い、表現する楽しさに魅了される。15歳で初個展を開き、以来、家族のサポートによって、毎年全国で個展を重ね、鮮やかな色彩と自由な発想あふれる作風が、多くの人の心を惹きつけている。TBS系列、金曜ドラマ「ライオンの隠れ家」で、自閉スペクトラム症の青年(演・坂東龍汰さん)が描く絵として採用される。2025年1月、渋谷で展覧会を開催。

工房での制作・第2弾作品に向けた打ち合わせ風景

工房での制作風景



第2弾作品に向けた打ち合わせ風景



「TOKYO CITY CANVAS」について



「TOKYO CITY CANVAS」は、工事現場の仮囲いなど
キャンパスに見立て、まちにアートの景色を広げていく東京都の
新たな文化プロジェクト。

変化し続ける都市の空間にアーティストの活躍の場を広げ、
隠された可能性に創造性を注ぎ込み、無機質だったまちの一画を
華やかに彩るアートプロジェクトです。



東京都生活文化局
TOKYO CITY CANVASウェブサイト

芸術文化魅力創出助成「TOKYO CITY CANVAS助成」について



アーツカウンシル東京が実施する助成事業。「TOKYO CITY CANVAS」の一環で、東京の街中で展開される工事現場の仮囲いなどを活かし、アートによって魅力的な空間を創出し、都市の新しい景観を生み出すアートプロジェクトに対して経費の一部を支援します。民間の活動を支援することで、誰もが身近にアートを楽しむ環境を整備するとともに、都市の新しい魅力づくりに繋げます。

助成:公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
[TOKYO CITY CANVAS助成]

一般社団法人 渋谷駅前エリアマネジメントについて



一般社団法人 渋谷駅前エリアマネジメントは、「遊び心で、渋谷を動かせ。」をコンセプトに、工事中のにぎわい創出、渋谷の将来像の情報発信や駅前エリア一体でのイベント実施など渋谷のまちの魅力を高める公益的な取組みを実施しています。

公式ホームページ: <https://shibuyaplusfun.com/>

公式インスタグラム: https://www.instagram.com/shibuya_plusfun/

渋谷駅街区開発計画 第Ⅱ期(中央棟・西棟)の計画概要

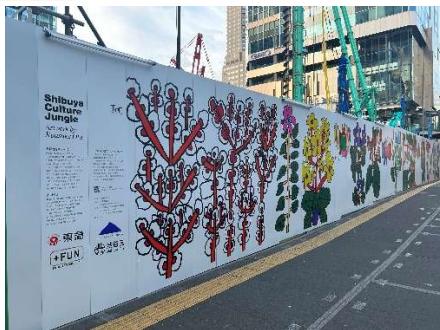
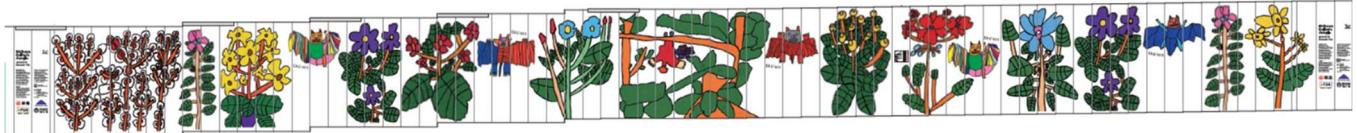
事業主体: 東急株式会社 東日本旅客鉄道株式会社 東京地下鉄株式会社
所在地: 東京都渋谷区渋谷二丁目23番外
用途: 店舗、駐車場等
延床面積: 約 95,000 m²(参考 全体完成時 約 276,000 m²)
階数: 中央棟:地上 10階 地下 2階、西棟:地上 13階 地下 4階 (東棟:地上 47階 地下 7階)
高さ: 中央棟:約 61m、西棟:約 76m(東棟:約 230m)
設計者: 渋谷駅周辺整備計画共同企業体 (日建設計・東急設計コンサルタント・JR東日本建築設計・メトロ開発)
デザインアーキテクト: 日建設計、隈研吾建築都市設計事務所、有限会社 SANAAN 事務所
施工者: 東急建設株式会社(駅改良工事関連等は除く)
予定期: 2025 年度～2031 年度
参考 URL: <https://www.tokyu.co.jp/company/news/detail/56376.html>



『～Shibuya Culture Jungle～多様性を輝かせる』渋谷駅街区計画西棟仮囲いアートプロジェクト第1弾作品概要

- アーティスト: 太田宏介氏
- 掲出場所: 渋谷スクランブルスクエア西棟新築工事 北側工事用仮囲い
- 掲出期間: 2025年8月18日～2025年2月19日
- 作品概要: 太田宏介氏の既存作品の中から、動植物をモチーフとした15点を厳選し、仮囲い全体に配置しました。太田宏介氏の作品が持つ生き生きとした魅力を最大限に引き出し、まちを鮮やかに彩ります。

○参考URL: <https://www.tokyu.co.jp/company/information/detail/58751.html>



(上段)アート作品全景、(下段)掲出現場写真